

土木工事成績評定

令和2年11月

加西市

土木工事成績評定様式一覧表

(令和2年11月適用)

様式名	評定者	評定内容	評定細別	様式番号	評定工事
工事成績カード				様式第1	
工事細目別評定採点表				様式第2	
工事成績評定表				様式第3	
審査別運用表	監督員	1 施工体制	I 施工体制一般	別紙1-1	
			II 配置技術者		
		2 施工状況	I 施工管理	別紙1-2	
			II 工程管理		
			III 安全対策	別紙1-3	
			IV 対外関係		
		3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	別紙1-4	土木工事、機械設備工事
				別紙1-5	電気・通信・受変電設備工事
			II 品質	別紙1-6	土木工事、機械設備工事
				別紙1-7	電気・通信・受変電設備工事
	5 創意工夫	I 創意工夫	別紙1-8		
	担当課長	2 施工状況	II 工程管理	別紙2-1	
			III 安全対策		
		4 工事特性	I 施工条件等への対応	別紙2-2	
	6 社会性等	I 地域への貢献等	別紙2-3		
	7 法令遵守等		別紙2-4		
	審査員	2 施工状況	I 施工管理	別紙3-1	
			I 出来形	別紙3-2	土木工事、機械設備工事
		別紙3-3		電気・通信・受変電設備工事	
		別紙3-4		コンクリート構造物工事、土工	
		別紙3-5		護岸・根固・水制工事、鋼橋工事	
		別紙3-6		砂防構造物・地すべり防止工事	
		別紙3-7		舗装工事	
		別紙3-8		法面工事	
		別紙3-9		基礎・地盤改良工事	
		別紙3-10		コンクリート橋上部工事	
		別紙3-11		塗装工事、トンネル工事	
		別紙3-12		植栽工事、防護柵設置工事	
		別紙3-13		標識設置工事、区画線設置工事	
		別紙3-14		電線共同溝工事	
		別紙3-15		維持・修繕工事	
		別紙3-16～20 欠番			
		別紙3-21	上下水道工事(管渠工)		
別紙3-22		下水道工事(処理場躯体工)			
別紙3-23		公園施設整備工事(園路・修景・遊戯施設)			
別紙3-24		二次製品構造物工事(排水構造物・カルバート等)			
別紙3-25		補強土壁工事			
別紙3-26		橋梁補修・補強工事			
別紙3-27 欠番					
別紙3-28		機械設備工事、電気設備工事			
別紙3-29		通信設備工事、受変電設備工事			
III 出来ばえ		別紙3-30	コンクリート工事～舗装工事		
		別紙3-31	法面工事～標識工事		
		別紙3-32	区画線工事～公園施設整備工事		
	別紙3-33	二次製品構造物工事～通信設備工事			
	別紙3-34	合併工事			
1 出来形及び品質のばらつきの方				別紙4-1	
2 多工種複合工事の取り扱い、3 その他				別紙4-2	
施工プロセス	監督員	施工プロセス総括表	別紙5-1		
			別紙5-2		
			別紙5-3		
			別紙5-4		
			別紙5-5		
評価対象工種選定表				別表1	

工 事 等 成 績 力 一 ド

令和 年 月 日 検査

所属名 :

令和		工事番号					事業名					工事名					請負金額					
円																						
河川・路線・地区名等 :										施工場所 :												
工種 :					工期 : 令和 ~ 令和					完成年月日: 令和												
請負者名:					現場代理人					監理技術者または主任技術者					監理技術者資格者証番号							
考 査 項 目 ※1					監 督 員					工 事 担 当 課 長					検 査 官 (員)							
					職名					職名					職名							
					氏名					氏名					氏名							
項 目		細 別			a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	
1. 施工体制	I. 施工体制一般		+1.0	+0.5	①	-5.0	-10.0															
	II. 配置技術者		+3.0	+1.5	①	-5.0	-10.0															
2. 施工状況	I. 施工管理		+4.0	+2.0	①	-5.0	-10.0								+5.0		+2.5		①	-7.5	-15.0	
	II. 工程管理		+4.0	+2.0	①	-5.0	-10.0	+6.0	+3.0	0	-7.5	-15.0										
	III. 安全対策		+5.0	+2.5	①	-5.0	-10.0	+6.0	+3.0	0	-7.5	-15.0										
	IV. 対外関係		+2.0	+1.0	①	-2.5	-5.0															
3. 出来高 及び 出来栄	I. 出来形		+4.0	+2.0	0	-2.5	-5.0								+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0	
	II. 品質		+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0								+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0	
	III. 出来ばえ														+5.0		+2.5		0	-5.0		
4. 工事特性	I. 施行条件等への対応 ※2									(≤20)	0											
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※2				(≤7)	0																
6. 社会性等	I. 地域への貢献度 ※3									(≤3)	0											
加減点合計(1+2+3+4+5+6)			+ -					点					+ -					点				
評定点(65±加減点合計) ※4			①					点					②					点				
評定点			④=①×0.4					点					⑤=②×0.2					点				
評定点計			⑦=④+⑤+⑥					点														
7. 法令遵守等 ※5								⑧					0					点				
評定点合計 ※6			⑨=⑦+⑧					点														
所 見 ※7																						

注※1. 考査項目毎の採点は、監督員は別紙1-1～別紙1-8、担当課長は別紙2-1～別紙2-4、検査官(員)は別紙3-1～別紙3-33によるものとし、監督員、担当課長、検査官(員)の順に記載する。

※2. 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目とする。
評価は加点評価のみとし、監督員からの報告を受けて担当課長が行う。

※3. 創意工夫は、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき評価内容があった場合に評価する項目とする。
評価は、加点評価のみとし、監督員が行う。

※4. 評定点=65点±加減点合計(1～6の評定)

※5. 法令遵守等の評価は、減点評価のみとし、担当課長が行う。

※6. 評定点合計=評定点計-法令遵守等 評定点合計は四捨五入により整数とする。

※7. 所見は必ず記入する。

細目別評定採点表

項目	細別	①監督員	②工事担当課長	③検査官(員)	細目別評定点
1. 施工体制	I. 施工体制一般	() × 0.4 + 2.9 = 2.9 点			2.9 / 3.3点
	II. 配置技術者	() × 0.4 + 2.9 = 2.9 点			2.9 / 4.1点
2. 施工状況	I. 施工管理	() × 0.4 + 2.9 = 2.9 点		() × = 点	2.9 / 13.0点
	II. 工程管理	() × 0.4 + 2.9 = 点	() × 0.2 + 3.2 = 3.2 点		3.2 / 8.9点
	III. 安全対策	() × 0.4 + 2.9 = 点	() × 0.2 + 3.3 = 3.3 点		3.3 / 9.4点
	IV. 対外関係	() × 0.4 + 2.9 = 点			0 / 3.7点
3. 出来高 及び 出来栄	I. 出来形	() × 0.4 + 2.8 = 点		() × 0.4 + 6.5 = 点	0 / 14.9点
	II. 品質	() × 0.4 + 2.9 = 点		() × 0.4 + 6.5 = 点	0 / 17.4点
	III. 出来ばえ			() × 0.4 + 6.5 = 点	0 / 8.5点
4. 工事特性	I. 施工条件等 への対応		() × 0.2 + 3.3 = 点		0.0 / 7.3点
5. 創意工夫	I. 創意工夫	() × 0.4 + 2.9 = 2.9 点			2.9 / 5.7点
6. 社会性等	I. 地域への 貢献等		() × 0.2 + 3.2 = 3.2 点		3.2 / 3.8点
7. 法令遵守等			() × 1.0 = 点		
評 定 点 合 計					100点

※1 (①+②+③) = 細目別評定点

※2 表中の()には、様式第1「工事等成績カード」により採点した加減点数を記入する。

様式第3

工 事 成 績 評 定 表

施 工 年 度		工 事 番 号	
工 事 名			
工 事 場 所			
請 負 者 名			
最 終 契 約 金 額	円		
工 期			
完 成 年 月 日		検 査 年 月 日	
評 価 項 目	細 別	評 定 点 / 満 点 (修正された場合は、修正前を()書き)	
1. 施工体制	I. 施工体制一般	点 /	3.3 点
	II. 配置技術者	点 /	4.1 点
2. 施工状況	I. 施工管理	点 /	13.0 点
	II. 工程管理	点 /	8.9 点
	III. 安全管理	点 /	9.4 点
	IV. 対外関係	点 /	3.7 点
3. 出来形及び出来栄	I. 出来形	点 /	14.9 点
	II. 品質	点 /	17.4 点
	III. 出来ばえ	点 /	8.5 点
4. 工事特性(加点のみ)	I. 施工条件等への対応	点 /	7.3 点
5. 創意工夫(加点のみ)	I. 創意工夫	点 /	5.7 点
6. 社会性等(加点のみ)	I. 地域への貢献等	点 /	3.8 点
7. 法令遵守等(減点のみ)		点 /	0.0 点
評 定 点 合 計		点 /	100.0 点

考查項目別運用表

検査年月日:

工事名:

(監 督 員)

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	e			
1. 施工体制	1. 施工体制一般	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である			
	評価結果	<p>●評価対象項目</p> <p>○ 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事実績データ(コリンズ)の登録(受注時・変更時・完成時)は、監督員の確認を受けた上で契約後等の10日以内に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載し、現場と一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度の主旨を作業員等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受払い簿等により適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工場製作を含む工事について、工場製作期間における技術者を適切に配置している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)を整えている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>			
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満.....c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(9)</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					
II. 配置技術者 (現場代理人等)		a	b	c	d	e			
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である			
	評価結果	<p>●評価対象項目</p> <p>○ 対象外</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者を選任及び配置している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業に必要な専門技術者を選任及び配置している。</p> <p>【現場代理人を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監督職員への報告を適時及び的確に行っている。</p> <p>【監理(主任)技術者を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、創意工夫または提案をもって工事を進めている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画や工事工程を把握し、出来形・品質管理等の施工管理、資料作成・整理に主体的に関わっている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p>			<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>			
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満.....c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(13)</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				

考査項目別運用表

検査年月日:

工事名:

(監 督 員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e
2. 施工状況	1. 施工管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
	評価結果	<p>●評価対象項目</p> <p>○ 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書第18 条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前に提出している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が、技術提案の内容を反映したものとなっている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場の施工方法・施工内容が一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明書及び写真等を整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、不足無く整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由 :</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満.....c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(16)</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	
	II. 工程管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
	評価結果	<p>●評価対象項目</p> <p>○ 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工期内に完成書類を提出した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由 :</p>			<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満.....c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(9)</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

考查項目別運用表

検査年月日:

工事名:

(監 督 員)

考 査 項 目	工 種	a 適切である	b ほぼ適切である	c 他の評価に該当しない	d やや不適切である	e 不適切である		
III. 安全管理	評価結果	<p>●評価対象項目</p> <p>○ 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</p>			<p>理由 :</p>		<p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満.....c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(10)</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			
IV. 対外関係	評価結果	<p>●評価対象項目</p> <p>○ 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</p>			<p>理由 :</p>		<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満.....c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(7)</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			

考查項目別運用表

検査年月日:

工事名:

(監 督 員)

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	e
3.出来形及び出来ばえ I. 出来形	<input type="checkbox"/> 土木工事	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った
	※ ばらつきの判断は別紙-4参照 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で出来形管理を行うものである。 </div>					
	<input type="checkbox"/> 機械設備工事	a 適切である	b ほぼ適切である	c 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った
●評価対象項目 ○ 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他		理由：	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(11) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>			
●判断基準 評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満.....c						

考査項目別運用表

検査年月日:

工事名:

(監 督 員)

考査項目	工 種	a 適切である	b ほぼ適切である	c 他の評価に該当しない	d やや不適切である	e 不適切である		
3.出来形及び出来ばえ 1. 出来形	<input type="checkbox"/> 電気設備工事 通信設備工事 受変電設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書通り施工している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配管及び配線が、設計図書又は承諾図書通りに敷設している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 測定機器のキャリブレーションを、定期的に行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">理 由 :</div>			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った		
		●判断基準 評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満.....c		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(12) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

考查項目別運用表

検査年月日:

工事名:

(監 督 員)

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	e
3.出来形及び出来ばえ II. 品質	<input checked="" type="checkbox"/> 土木工事	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内である。	<input checked="" type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		※ ばらつきの判断は別紙-4参照 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 品質の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 品質とは、設計図書に示された工事事務物の規格である。 ③ 品質管理とは、「土木工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。なお、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で品質管理を行うものである。 ④ 試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし「c」評価とする。 ⑤ 品質管理項目を設定していない工事は「c」評価とする </div>				
		a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った
		<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>●評価対象項目</p> <p>○ 対象外</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)の内容が設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置し、操作性にすぐれている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線・配管が、承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 完成図書(取扱説明書)に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> パルプ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border: 1px solid black; width: fit-content; margin-top: 5px; padding: 2px;">理 由 :</div> </div> <div style="flex: 1; margin-left: 10px;"> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……………a</p> <p>評価値が80%以上90%未満……………b</p> <p>評価値が80%未満……………c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(20) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div> </div> </div>				

考査項目別運用表

検査年月日:

工事名:

(監 督 員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e
3.出来形及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 電気設備工事 通信設備工事 受変電設備工事	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施している。 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の結果が、品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が、設計図書を満足し、成績書にまとめている。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れている。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無い。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)している。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">理由 :</div>				
		●判断基準 評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満.....c				
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(12) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> 常に緊急的な作業に対応できる体制を整えている。 <input type="checkbox"/> 緊急的な作業に対し、迅速に対応している。 <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対し、現地状況を勘案し、施工方法や構造について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っている。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">理由 :</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">理由 :</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">理由 :</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">理由 :</div>				
		●判断基準 評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満.....c 注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価対象項目は最大8項目とする。				

考査項目別運用表

検査日:

工事名:

(担当課長)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e
2. 施工状況	II. 工程管理	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
	評価結果	<p>●評価対象項目</p> <p>○ 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、計画工程以外の時間外作業の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</p> <p style="text-align: center;">理由:</p>				<p><input type="checkbox"/> 請負者の責により工期内に工事を完成させなかった。 (但し、改善指示による場合を除く)</p> <p style="text-align: center;">上記該当あれば ……………e</p> <p><input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督職員から文書による改善指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記該当あれば ……………d</p>
	III. 安全対策 評価結果	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		<p>●評価対象項目</p> <p>○ 対象外</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</p> <p style="text-align: center;">理由:</p>				<p><input type="checkbox"/> 安全対策の不備により重大な災害等を受けた。</p> <p style="text-align: center;">上記該当あれば ……………e</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理または防災体制が不適切であった。</p> <p style="text-align: center;">上記該当あれば ……………d</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……………a</p> <p>評価値が80%以上90%未満……………b</p> <p>評価値が60%以上80%未満……………c</p> <p>評価値が60%未満……………d</p>				<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(7)</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>

考査項目別運用表

検査日:

工事名:

(担当課長)

考査項目	工種		
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応	<p>I. 構造物の特殊性への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 1.対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模が特殊な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 2.対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 3.その他</p> <p style="text-align: center;">理由:</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上上点が付けば4点の加点とする。</p>	<p>(1.について)</p> <p>切土の土工量:20 万m3 以上、盛土の土工量:15 万m3 以上、護岸・築堤の平均高さ:10m 以上、トンネル(シールド)の直径:8m 以上、ダム用水門の設計水深:25m以上、樋門又は樋管の内空断面積:15m2 以上、揚排水機場の吐出管径:2,000mm 以上、堰又は水門の最大径間長:25m 以上、堰又は水門の径間数:3 径間以上、堰又は水門の扉体面積:50m2/門以上、トンネル(開削工法)の開削深さ:20m以上、トンネル(NATM)の内空平均面積:100m2 以上、トンネル(沈理工法)の内空平均面積:300m2 以上、海岸堤防、護岸、突堤又は離岸堤の水深:10m 以上、地滑り防止工:幅100m以上かつ法長150m以上、浚渫工の浚渫土量:100 万m3 以上、流路工の計画高水流量:500m3 以上、砂防ダムの堤高:15m 以上、ダムの堤高:150m以上、転流トンネルの流下能力:400m3/s 以上、橋梁下部工の高さ:30m 以上、橋梁上部工の最大支間長:100m 以上</p> <p>(2.について)</p> <p>・砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事。</p> <p>・鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事。</p> <p>・供用中の道路トンネルの拡幅工事。</p> <p>(3.について)</p> <p>・その他、構造物固有の難しさへの対応が特に必要な工事</p> <p>・その他、技術固有の難しさへの対応が必要である工事。</p> <p>・地山強度が低い又は土被りが薄いため、FEM解析などによる検討が必要な工事。</p>
		<p>II. 都市部等の作業環境、社会条件等への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 4.地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 5.周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事</p> <p><input type="checkbox"/> 6.周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 7.現道上での交通規制に大きく影響する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 8.緊急時に対応が特に必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 9.施工箇所が広範囲にわたる工事</p> <p><input type="checkbox"/> 10.その他</p> <p style="text-align: center;">理由:</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上上点が付けば6点の加点とする。</p>	<p>(4.について)</p> <p>・供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事。</p> <p>・市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。</p> <p>・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事。</p> <p>(5.について)</p> <p>・ガス管、水道管、電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事。</p> <p>・地元調整や環境対策などの制約が特に多い工事。</p> <p>・そのほか各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事。</p> <p>(6.について)</p> <p>・市街地での夜間工事。</p> <p>・DID地区での工事。</p> <p>(7.について)</p> <p>・日交通量が概ね1万台以上の道路で片側交互通行の交通規制をした工事。</p> <p>・供用している自動車専用道路等の路上工事で、交通規制が必要な工事。</p> <p>・工事期間中の大半にわたって、交通開放を行うため規制標識の設置撤去を日々行った工事。</p> <p>(8.について)</p> <p>・緊急時の作業があり、その作業の全てに対応した工事。</p> <p>(9.について)</p> <p>・作業現場が広範囲に分布している工事。</p> <p>(10.について)</p> <p>・施工ヤードの広さや高さ制限があり、機械の使用など施工に制約を受けた工事。</p> <p>・その他、周辺環境又は社会条件への対応が特に必要な工事</p>
		<p>III. 厳しい自然・地盤条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 11.特殊な地盤条件への対応が必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 12.雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事</p> <p><input type="checkbox"/> 13.急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事</p> <p><input type="checkbox"/> 14.動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事</p> <p><input type="checkbox"/> 15.その他</p> <p style="text-align: center;">理由:</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上上点が付けば4点の加点とする。</p>	<p>(11.について)</p> <p>・河川内の橋脚工事において地下水位が高く、ウエルポイント工法などによる排水や大規模な山留めなどが必要な工事。</p> <p>・支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎毎に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事。</p> <p>・施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要がある工事。</p> <p>(12.について)</p> <p>・海岸又は河川区域内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。</p> <p>・潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため作業構台等を設置した工事。</p> <p>(13.について)</p> <p>・急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。もしくは、命綱を使用する必要があった工事(法面工は除く)。</p> <p>・斜面又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事。</p> <p>・土石流危険渓流に指定された区域内における工事</p> <p>(14.について)</p> <p>・イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた工事</p> <p>(15.について)</p> <p>・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事。</p> <p>・その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる工事</p>
		<p>IV 長期工事における安全確保への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 16.12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事(全面一時中止期間は除く)</p> <p style="text-align: center;">※但し、文書注意に至らない事故は除く。</p> <p><input type="checkbox"/> 17.その他</p> <p style="text-align: center;">理由:</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上上点が付けば6点の加点とする。</p>	
	評価	<p style="text-align: center;">評点 <u> 0 </u> 点</p>	

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(担当課長)

考查項目	工種	貢献事項
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 <input style="width: 300px; height: 20px;" type="text" value="理由 :"/></p> <p>※1. 特に評価すべき地域貢献事例を評価する。</p> <p>※2. 評価は各項目において1つレ点が付されれば1点で評価し、最大3点の加点評価とする。</p> <p>※3. 上記項目の他に評価に値する地域貢献等があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。</p>
	評価	評点 <u> </u> 点

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(担当課長)

法令遵守等の該当項目一覧表

考 査 項 目	法令遵守等の該当項目一覧表																				
7. 法令遵守等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 20px;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">措 置 項 目</th> <th style="width: 20%;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1.指名停止3ヶ月以上</td> <td style="text-align: center;">-20点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2.指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">-15点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3.指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">-13点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 4.指名停止2週間以上1ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">-10点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 5.文書注意</td> <td style="text-align: center;">- 8点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 6.口頭注意</td> <td style="text-align: center;">- 5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 7.工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合</td> <td style="text-align: center;">- 3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 8.その他</td> <td style="text-align: center;">-10点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 9.該当項目なし</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>① 本考查項目(7.法令遵守等)で評価する事例は、施工にあたって工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>② 「施工」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。</p> <p>④ 総合評価落札方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった場合は、8.その他の項目で減ずる措置を行う。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。 2.承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。 3.使用人に関する労働条件に問題があり送検された。 4.産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。 5.当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕又は告訴された。 6.一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。 7.入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。 8.労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 9.監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。 10.下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延等防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。 11.過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。 12.受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。 13.下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 14.安全管理が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。 15.工事関係車両、建設機械等で不正軽油を使用したことが判明し、地方税法違反で処分された。 	措 置 項 目	点 数	<input type="checkbox"/> 1.指名停止3ヶ月以上	-20点	<input type="checkbox"/> 2.指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点	<input type="checkbox"/> 3.指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点	<input type="checkbox"/> 4.指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点	<input type="checkbox"/> 5.文書注意	- 8点	<input type="checkbox"/> 6.口頭注意	- 5点	<input type="checkbox"/> 7.工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	- 3点	<input type="checkbox"/> 8.その他	-10点	<input type="checkbox"/> 9.該当項目なし	
措 置 項 目	点 数																				
<input type="checkbox"/> 1.指名停止3ヶ月以上	-20点																				
<input type="checkbox"/> 2.指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点																				
<input type="checkbox"/> 3.指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点																				
<input type="checkbox"/> 4.指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点																				
<input type="checkbox"/> 5.文書注意	- 8点																				
<input type="checkbox"/> 6.口頭注意	- 5点																				
<input type="checkbox"/> 7.工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	- 3点																				
<input type="checkbox"/> 8.その他	-10点																				
<input type="checkbox"/> 9.該当項目なし																					

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	b	c	d	e	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
2. 施工状況	I. 施工管理 評価ランク	<p>●評価対象項目</p> <p>○ 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものであることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更施工計画書を提出していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう工事材料を保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人・監理(主任)技術者が施工計画や工事工程を把握し、出来形・品質管理等の施工管理、資料作成・整理に主体的に関わっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 過積載防止の取り組みを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済証紙が適切に配布され管理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;">理由:</div>			<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>	
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満.....c</p>	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(14)</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3.出来型及び出来ばえ 1. 出来型	<input type="checkbox"/> 土木工事	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評価対象項目」の2項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
	評価項目数 0項目 理由： ※ ばらつきの判断は別紙-4参照	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他	① 出来形は、工事全般を通じて評価するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。					
	<input type="checkbox"/> 機械設備工事	優れている	a'より優れている	やや優れている	b'より優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であり、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の老化状況及び回復状況が図表等に記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他	●判断基準 評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満.....a' 評価値が70%以上80%未満.....b 評価値が60%以上70%未満.....b' 評価値が60%未満.....c	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(11) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている		
3.出来型及び出来ばえ 1. 出来型	<input type="checkbox"/> 電気設備工事 <input type="checkbox"/> 通信設備工事 <input type="checkbox"/> 受変電設備工事	●評価対象項目 ○ 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状、寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の据付、固定方法が、設計図書又は承諾図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図書通り敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他					理由:		<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
		●判断基準 評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満.....a' 評価値が70%以上80%未満.....b 評価値が60%以上70%未満.....b' 評価値が60%未満.....c					① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(12) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																	
3.出来型及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> コンクリート 構造物工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																	
		●評価対象項目 <input type="radio"/> 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有害なクラック、損傷が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他				① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%)=該当項目数(0)/評価対象項目数(14) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																			
		理由:																																							
		●判断基準 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th>ばらつきの</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th><input type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th><input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						ばらつきの判断可能			ばらつきの			<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	注)試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。		
		ばらつきの判断可能			ばらつきの																																				
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能																																				
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																				
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																				
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																				
	60%未満	b'	c	c	c																																				
<input type="checkbox"/> 土工事 (切土、盛土、堤防等工事)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																		
	●評価対象項目 <input type="radio"/> 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他				① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%)=該当項目数(0)/評価対象項目数(12) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																				
		理由:																																							
		●判断基準 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th>ばらつきの</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th><input type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th><input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						ばらつきの判断可能			ばらつきの			<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	注)試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。		
		ばらつきの判断可能			ばらつきの																																				
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能																																				
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																				
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																				
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																				
	60%未満	b'	c	c	c																																				

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「□」に「✓」を入れる。

審査項目別運用表

検査日: _____ 工事名: _____ (検査官) _____

考 査 項 目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3.出来型 及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 護岸・根固・ 水制工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
		●評価対象項目 ○ 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを、空隙が生じないよう十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結を、裏込材の吸出しが無いよう行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合及び養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 指定材料の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工にあたって、床堀箇所等の湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他				●判断基準 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th>ばらつきの</th> </tr> <tr> <th><input type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th><input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>				ばらつきの判断可能			ばらつきの	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c
		ばらつきの判断可能			ばらつきの																																
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能																																
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
理由: _____																																					
	<input type="checkbox"/> 鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
		●評価対象項目 ○ 対象外 <input type="checkbox"/> 【工場政策関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鋼材の種類を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 素地調整を行う場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他				●判断基準 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th>ばらつきの</th> </tr> <tr> <th><input type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th><input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>				ばらつきの判断可能			ばらつきの	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c
		ばらつきの判断可能			ばらつきの																																
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能																																
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
理由: _____																																					
		●【架設関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有して確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他																																			
		理由: _____																																			

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「□」に「√」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3.出来型及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 砂防構造物工事及び地すべり防止工事 (水井工事を含む)	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつき判断は別紙-4参照。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>○ 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> 【共通】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理しており、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋及び鋼材の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</p> <p style="text-align: center;">理由:</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>																													
		<p><input type="checkbox"/> 【砂防構造物工事に適用】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までさび、どろ、油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</p> <p style="text-align: center;">理由:</p>																																			
		<p><input type="checkbox"/> 【地すべり対策工事(抑制杭・集水井戸工事を含む)】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 集・排水ボーリング工の方向及び角度が、適正となるように施工上の配慮をしていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</p> <p style="text-align: center;">理由:</p>																																			
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																																			
		<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつき判断可能</th> <th>ばらつき</th> </tr> <tr> <th><input type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th><input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						ばらつき判断可能			ばらつき	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
	ばらつき判断可能			ばらつき																																	
	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能																																	
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
		<p>注) 試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつき判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>																																			

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「」に「」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3.出来型 及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 舗装工事	<input checked="" type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	
II. 品質		●評価対象項目 <input type="radio"/> 対象外 <input type="checkbox"/> 【路床・路盤工関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 5px;">理由:</div> <input type="checkbox"/> 【アスファルト舗装工関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 5px;">理由:</div> <input type="checkbox"/> 【コンクリート舗装工関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適合しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> チェアー及びタイヤを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 5px;">理由:</div>					① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%)=該当項目数()/評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		

●判断基準

評価値	ばらつきの判断可能			ばらつきの
	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注) 試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「」に「」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																	
3.出来型 及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 法面工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																	
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> 【共通】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起らないよう締固めを十分行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起らないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： <input type="checkbox"/> 【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： <input type="checkbox"/> 【コンクリート又はモルタル吹付工関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： <input type="checkbox"/> 【現場打枠工関係(プレキャスト法枠工含む)】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーピンを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 枠内に空隙が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 層間にはく離が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： <input type="checkbox"/> 【アンカー工関係(鉄筋挿入工含む)】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーの施工長さが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーの角度が測定されており、規格値内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカープレートと法面、法枠等との空隙がないようモルタル等で充填されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーの緊張・定着の確認試験等必要な試験が適正に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由：																																							
							① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%)=該当項目数(0)÷評価対象項目数(35) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																		
							●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2">90%以上</th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th>ばらつきの</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%をこえる</th> <th>判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>	評価値	90%以上	ばらつきの判断可能			ばらつきの	50%以下	80%以下	80%をこえる	判断不可能		a	a'	b	b		75%以上90%未満	a'	b	b'	b'		60%以上75%未満	b	b'	c	c		60%未満	b'	c	c	c	
評価値	90%以上	ばらつきの判断可能			ばらつきの																																				
		50%以下	80%以下	80%をこえる	判断不可能																																				
	a	a'	b	b																																					
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																				
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																				
	60%未満	b'	c	c	c																																				
							注) 試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																		

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「」に「」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																						
3.出来型及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 基礎工事及び地盤改良工事	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> <p>●評価対象項目 ○対象外 <input type="checkbox"/> 【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等)】 <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配筋、スパーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">理由:</div> <p><input type="checkbox"/> 【地盤改良関係】 <input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">理由:</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(0) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th colspan="2">ばらつきの</th> </tr> <tr> <th><input checked="" type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th colspan="2"><input type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">評価値</td> <td style="text-align: center;">90%以上</td> <td style="text-align: center;">a</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">b</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">75%以上90%未満</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">b'</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">60%以上75%未満</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">60%未満</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>								ばらつきの判断可能			ばらつきの		<input checked="" type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input type="checkbox"/> 判断不可能		評価値	90%以上	a	a'	b	b		75%以上90%未満	a'	b	b'	b'		60%以上75%未満	b	b'	c	c		60%未満	b'	c	c	c		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
		ばらつきの判断可能			ばらつきの																																									
		<input checked="" type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input type="checkbox"/> 判断不可能																																									
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																									
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																									
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																									
	60%未満	b'	c	c	c																																									

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「□」に「✓」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																															
3.出来型 及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> コンクリート橋 上部工事 (PC及びRCを対象)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																															
		●評価対象項目 ○ 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> (寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理して、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プレベーム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他																																					
		理由： <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>																																					
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%)＝該当項目数(0)／評価対象項目数(21) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>																																					
		●判断基準																																					
		<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th>ばらつきの</th> </tr> <tr> <th><input type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th><input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							ばらつきの判断可能			ばらつきの	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
		ばらつきの判断可能			ばらつきの																																		
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		
		注) 試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																					

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「□」に「✓」を入れる。

検査項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

検査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3.出来型及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 塗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつき判断は別紙-4参照。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> クレンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他		理由:		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%)=該当項目数(0)/評価対象項目数(10) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			
	<input type="checkbox"/> トンネル工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつき判断は別紙-4参照。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設方法及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの配合及びロックボルトの種別、規格が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた岩区分(支保工パターン含む)の境界を確認して施工を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 坑内観察調査などについて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 計測管理を日々行っており、その結果に基づいた施工を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm以上重ね合わせて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの施工にあたって、浮石等を除いた後に、吹付コンクリートの一層の厚さが15cm以下で地山と密着するよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートを打継ぎする場合は、吹付完了面を清掃した上、湿潤状態で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ロックボルトの定着長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防水工に防水シートを使用する場合は、ロックボルト等の突起物にモルタルや保護マット等で防護対策を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 逆巻きの場合において、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継ぎが同一線上で施工していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他		理由:		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%)=該当項目数(0)/評価対象項目数(18) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「□」に「✓」を入れる。

●判断基準

評価値	ばらつき判断可能			ばらつき
	<input checked="" type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input type="checkbox"/> 判断不可能
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注)試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつき判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。

●判断基準

評価値	ばらつき判断可能			ばらつき
	<input checked="" type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input type="checkbox"/> 判断不可能
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注)試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつき判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																
3.出来型 及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 植栽工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																
	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工完了後、余刺枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他		理由:		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%)=該当項目数(0)/評価対象項目数(9) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																			
						●判断基準 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th>ばらつきの</th> </tr> <tr> <th><input type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th><input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注)試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。						ばらつきの判断可能			ばらつきの	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきの判断可能			ばらつきの																																			
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																			
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																			
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																			
	60%未満	b'	c	c	c																																			
<input type="checkbox"/> 防護柵(網)設置工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																	
						① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%)=該当項目数(0)/評価対象項目数(11) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																		
						●判断基準 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th>ばらつきの</th> </tr> <tr> <th><input type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th><input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注)試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。						ばらつきの判断可能			ばらつきの	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきの判断可能			ばらつきの																																			
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																			
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																			
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																			
	60%未満	b'	c	c	c																																			

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「□」に「✓」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																	
3.出来型 及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 標識設置工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																	
	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 標識等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 標識等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 標識等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の耐力を把握して、施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 色彩・反射性能を試験結果報告書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> その他		理由： <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%)=該当項目数(0)/評価対象項目数(7) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																			
					●判断基準 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th>ばらつきの</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th><input type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th><input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注)試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。						ばらつきの判断可能			ばらつきの			<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきの判断可能			ばらつきの																																				
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能																																				
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																				
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																				
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																				
	60%未満	b'	c	c	c																																				
<input type="checkbox"/> 区画線設置工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																		
					●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシーラーの使用量が10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 熔融式、高視認性区画線の施工では、熔融槽を適温に管理し常に180~220℃で塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって 設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって 気温5℃以下の場合路面を予熱し路面温度を上昇させた後施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となり、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他				理由： <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%)=該当項目数(0)/評価対象項目数(11) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																													
					●判断基準 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th>ばらつきの</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th><input type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th><input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注)試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。						ばらつきの判断可能			ばらつきの			<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきの判断可能			ばらつきの																																				
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能																																				
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																				
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																				
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																				
	60%未満	b'	c	c	c																																				

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「□」に「✓」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考 査 項 目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e																																
3.出来型 及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 電線共同溝 工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。 ●評価対象項目 ○ 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管路の通過試験を行っており、試験結果から全箇所が導通していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理が記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 特殊部の施工基面の支持力が、均等となるようにかつ不陸が無いように仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 特殊部等の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等が無いよう敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管枕及び埋設シートの設置及び土被りが、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																
		理 由 : 																																						
		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(10) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																						
		●判断基準																																						
		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th colspan="1">ばらつきの</th> </tr> <tr> <th><input checked="" type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th><input type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評 価 値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							ばらつきの判断可能			ばらつきの	<input checked="" type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input type="checkbox"/> 判断不可能	評 価 値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c			
		ばらつきの判断可能			ばらつきの																																			
		<input checked="" type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input type="checkbox"/> 判断不可能																																			
評 価 値	90%以上	a	a'	b	b																																			
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																			
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																			
	60%未満	b'	c	c	c																																			
		注) 試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																						

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「」に「」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3.出来型及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 維持・修繕工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつき判断は別紙-4参照。 ●評価対象項目 ○対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： ●判断基準 ※ 該当項目が6項目以上……………a ※ 該当項目が5項目……………a' ※ 該当項目が4項目……………b ※ 該当項目が3項目……………b' ※ 該当項目が2項目以下……………c 注 記載の45項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価対象項目は最大89項目とする。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「□」に「✓」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考 査 項 目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3.出来型 及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 下水道工事 上水道工事 (管渠工)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																														
		<p>●評価対象項目</p> <p>○ 対象外</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 掘削床付け面が乱されずに掘削されている。また、浮き石等がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 埋戻し(盛土)を行うにあたり、締固めを適正な条件で施工している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 掘削(山留)内の排水処理が適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ウェルポイント、ディープウェル等の排水量及び地下水位管理が適正に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 腹起こしの設置にあたり、土留め壁との間に隙間がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 裏込め材注入圧力は、低圧で施工していること等が施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日々の計測管理を行っており、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管渠又は覆工コンクリート等から漏水がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管渠又は覆工コンクリート等にクラックの発生がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 推進機に裏込め材流出防止のための装置が装着されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗装工において、設計図書に基づく混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適切な混合物の規格が確認できる。(アスファルト混合物の事前審査制度又はアスファルト合材配合統一用紙の適用工事は除く) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗設後、直ちに供用する必要のある現場で、交通解放を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗設の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらしている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 目地の処理が仕様書で定められたとおりであることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有害なクラック、損傷がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border: 1px solid black; width: fit-content; margin-top: 10px; padding: 5px;">理由 :</div>																																				
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(0%)＝該当項目数(0)／評価対象項目数(19)</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																																				
		<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきの 判断不可能</th> </tr> <tr> <th><input checked="" type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							ばらつきの判断可能			ばらつきの 判断不可能	<input checked="" type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
		ばらつきの判断可能			ばらつきの 判断不可能																																	
		<input checked="" type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
		<p>注) 試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>																																				

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「」に「」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3.出来型 及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 下水道工事 (処理場駆体工)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	
II. 品質		●評価対象項目 ○ 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 掘削床付け面が乱されずに掘削されている。また、浮き石等がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 埋戻し(盛土)を行うにあたり、締固めを適正な条件で施工している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 掘削(山留)内の排水処理が適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ウェルポイント、ディープウェル等の排水量及び地下水位管理が適正に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 腹起こしの設置にあたり、土留め壁との間に隙間がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、アルカリ総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度、スランプ、空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの種類、養生方法等、適切に行っている(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正で、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スペーサーを適正に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋のガス圧接部の状態の強度確認試験、外観検査が適正に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の継ぎ手長、定着長が適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋圧接の位置が設計図書に準じており、かつ圧接位置が、千鳥に配置されていることが、写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> SD295とSD345の使用区分が明確になっており、写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 杭の打止め管理方法または場所打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 水平度、安全度、鉛直度等が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 場所打ち杭についてトレーマー管をコンクリート内に2m以上入れて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度、比重等が適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗設後、直ちに供用する必要のある現場で、交通解放を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗設の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらしている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 目地の処理が仕様書で定められたとおりであることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有害なクラック、損傷がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(35) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>		
		理由:							

●判断基準

評価値	ばらつきの判断可能			ばらつきの
	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注) 試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「」に「」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																															
3.出来型 及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 公園施設 整備工事 (園路広場整備 修景施設整備 遊戯施設整備)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。 ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料、部材の品質及び形状が設計図書に適合しており、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 遊戯施設等の機能と安全性が設計図書に適合しており、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 園路等の路盤工に関し、現場密度試験が適切に行われ、管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 園路等の表層材料に関し、配合報告書により適切な配合規格が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 平板、タイル舗装等の目ずれがなく、仕様書等に定められたとおり処理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 排水勾配が適正に守られ、水溜まりが生じていない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 植物、公園資材等による修景効果向上についての配慮が事前に十分検討され、良好な施工がうかがえる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">理由:</div>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																															
		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(9) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																					
		●判断基準																																					
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th>ばらつきの</th> </tr> <tr> <th><input type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th><input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							ばらつきの判断可能			ばらつきの	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
		ばらつきの判断可能			ばらつきの																																		
		<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		
		注) 試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																					

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「□」に「✓」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3.出来型及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 二次製品 構造物工事 (用排水構造物工 カルバート工、 擁壁工、石・ ブロック積(張)工) ※石・ブロック積(張) 工については、「護 岸・根固・水制工」 に係るものを除 く。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 ●評価対象項目 ○対象外 <input type="checkbox"/> 【共通】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質規定証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 基礎地盤の整形、清掃、湧水処理等が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 二次製品の保管、吊込み、据付等に十分注意を払っていることが確認でき、製品に有害なひび割れ、損傷等がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土留め、ウェルポイント等の仮設が適切に施工、管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> その他 理由： <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>	<input type="checkbox"/> 【用排水構造物工】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 位置、方向、高さ、勾配等について前後の施設又は地形になじみよく施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不等沈下防止に配慮して、基礎地盤の締固めが入念に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 呑口、吐口、集水樹等の取り付けコンクリートにクラック等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施設の流末は浸食、滞留等が生じないよう処理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不等沈下の発生がなく、基礎コンクリートの亀裂や継目部からの漏水も見られない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製品の継目部は隙間やズレがなく適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 継目部の目地モルタルが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製品周りの埋戻し・盛土の施工にあたり、巻出し・転圧が適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																	
							① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。																															
							●判断基準																															
							<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th>ばらつきの</th> </tr> <tr> <th><input type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th><input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>			ばらつきの判断可能			ばらつきの	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
	ばらつきの判断可能			ばらつきの																																		
	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
							注) 試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。																															

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「□」に「✓」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																	
3.出来型及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 補強土壁工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。 ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土材料の土質が適正である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土の締固めが適正な条件(人力機械別、巻き出し厚・敷均し・転圧作業等)で施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土の締固め管理(密度等)が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プレキャスト製品・材料等の品質が工場管理資料等により的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件に応じた排水対策が施工時を含め適切に講じられている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">理由:</div>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																	
		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(6) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																							
		●判断基準																																							
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきの</th> </tr> <tr> <th><input type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th><input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						ばらつきの判断可能			ばらつきの	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b		75%以上90%未満	a'	b	b'	b'		60%以上75%未満	b	b'	c	c		60%未満	b'	c	c	c		
	ばらつきの判断可能			ばらつきの																																					
	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる		<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能																																				
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																				
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																				
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																				
	60%未満	b'	c	c	c																																				
		注) 試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																							

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「」に「」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																															
3.出来型及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 橋梁修繕・補強工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																															
		●評価対象項目 ○対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鋼板接着工のボルト、注入材の品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーボルト孔の削孔長をアンカーボルトと同径程度の曲がらない定規で全数確認し、かつ資料も整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工後にアンカーボルト定着長を超音波探傷器を用いて全数測定し、かつ資料も整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーボルト樹脂注入の際に、樹脂が密入されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 床版工の繊維シート付着の品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 落橋防止装置工の鋼製ブラケットの品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 落橋防止装置工のアンカーボルト引張等の品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ケレンが入念に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装・溶接施工時の天候、気温及び湿度等の条件が記録・整理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他																																					
		理由:																																					
		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(13) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																					
		●判断基準																																					
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th>ばらつきの</th> </tr> <tr> <th><input type="checkbox"/> 50%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%以下</th> <th><input type="checkbox"/> 80%をこえる</th> <th><input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						ばらつきの判断可能			ばらつきの	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c			
	ばらつきの判断可能			ばらつきの																																			
	<input type="checkbox"/> 50%以下	<input type="checkbox"/> 80%以下	<input type="checkbox"/> 80%をこえる	<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		
		注) 試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																					

※ 評価対象の工種には、工種名の前の「□」に「✓」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	検査項目					d	e
		a	a'	b	b'	c		
3.出来型及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 機械設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
	<p>●評価対象項目</p> <p>○ 対象外</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 完成図書(取扱説明書)に部品等の点検及び交換方法について、まとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、交換頻度の高い部品等の交換作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;">理由:</div> <p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 評価値が90%以上.....a ※ 評価値が80%以上90%未満.....a' ※ 評価値が70%以上80%未満.....b ※ 評価値が60%以上70%未満.....b' ※ 評価値が60%未満.....c <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(20) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>							
	<input type="checkbox"/> 電気設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
<p>●評価対象項目</p> <p>○ 対象外</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;">理由:</div> <p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 評価値が90%以上.....a ※ 評価値が80%以上90%未満.....a' ※ 評価値が70%以上80%未満.....b ※ 評価値が60%以上70%未満.....b' ※ 評価値が60%未満.....c <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(13) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>								

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「」に「」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考 査 項 目	工 種	a				a'				b				b'				c				d				e																			
		優れている				bより優れている				やや優れている				cより優れている				他の評価に該当しない				品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。				品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																			
3.出来型及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 通信設備工事 受変電設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている品質管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料及び構成部品の品質及び形状について、設計図書等と適合が確認できる証明書等を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質照合の結果が、品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備、機器の品質、機能及び性能が、成績等で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能が所定の能力を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能並びに性能及び操作方法が容易に判別できる資料を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体及び各機器において、設計図書に規定した品質及び性能を工場試験記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫していることが確認できる <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他																								理由:				●判断基準 ※ 評価値が90%以上.....a ※ 評価値が80%以上90%未満.....a' ※ 評価値が70%以上80%未満.....b ※ 評価値が60%以上70%未満.....b' ※ 評価値が60%未満.....c				① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(0%)=該当項目数(0)/評価対象項目数(13) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。				品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。			
		<input type="checkbox"/> 上記以外の工事 (情報ボックス、 取り壊し工事)又は 合併工事	<A> <input type="checkbox"/> 優れている <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> 理由: _____ ●判断基準 <A> 対象工事がばらつきによる評価が不適切な工事 浚渫工、取り壊し工等 ※ 評価値が90%以上.....a ※ 評価値が80%以上90%未満.....a' ※ 評価値が70%以上80%未満.....b ※ 評価値が60%以上70%未満.....b' ※ 評価値が60%未満.....c なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																								 対象工事がばらつきによる評価が適切な工事 ① 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ② 評価値(0%)=該当項目数(0)/評価対象項目数(7) ③ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。				品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。									
																		ばらつきで判断可能 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以下 <input type="checkbox"/> 80%以下 <input type="checkbox"/> 80%をこえる																											
																		評価値 90%以上 a a' b 75%以上90%未満 a' b b' 60%以上75%未満 b b' c 60%未満 b' c c																											

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「□」に「✓」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	たの評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3.出来型 及び出来ばえ III. 出来ばえ	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物 工事 <input type="checkbox"/> 砂防構造物工事 <input type="checkbox"/> トネル工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d		
	<input type="checkbox"/> 土工事 (盛土・築堤工事等)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけなどが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d		
	<input type="checkbox"/> 切土工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 切土法面の施工にあたって、法面の浮き石が除去されているなど、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部について、干渉部を設けるなど適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 滞水などによる施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている。 <input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d		
	<input type="checkbox"/> 護岸・根固 水制工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d		
	<input type="checkbox"/> 鋼橋工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表面に補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d		
	<input type="checkbox"/> 地すべり防止工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当3項目以上……………a 該当2項目……………b 該当1項目……………c 該当項目なし……………d		
	<input type="checkbox"/> 舗装工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d		

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「□」に「✓」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	たの評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3.出来型 及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 法面工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上……………a 該当2項目……………b 該当1項目……………c 該当項目なし……………d 	<input type="checkbox"/>	
III. 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 基礎工事 (地盤改良陶を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 ※地盤改良はc評価とする。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上……………a 該当2項目……………b 該当1項目……………c 該当項目なし……………d 		
	<input type="checkbox"/> コンクリート橋 上部工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d 		
	<input type="checkbox"/> 塗装工事 (工場塗装を除く)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d 		
	<input type="checkbox"/> 補強工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上……………a 該当2項目……………b 該当1項目……………c 該当項目なし……………d 		
	<input type="checkbox"/> 防護柵(網)工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d 		
	<input type="checkbox"/> 標識工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある。 <input type="checkbox"/> 標識板の向き並びに角度及びその支柱の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 標識板の支柱に変色が無い。 <input type="checkbox"/> 支柱基礎が入念に埋め戻されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d 		

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「□」に「✓」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	たの評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3.出来型 及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 区画線工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d 	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 電線共同溝工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 歩道及び車道の舗装(含、仮復旧舗装)の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている。 <input type="checkbox"/> プレキャストコンクリートブロックの蓋に、がたつきや不要な隙間が生じていない。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから、不可視部分の出来映えの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上……………a 該当2項目……………b 該当1項目……………c 該当項目なし……………d 		
	<input type="checkbox"/> 維持・修繕工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 小構造物等にも注意が払われている。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上……………a 該当2項目……………b 該当1項目……………c 該当項目なし……………d 		
	<input type="checkbox"/> 下水道工事 上水道工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 切土、埋戻、盛土の仕上り状態が良い。また、沈下等がない。 <input type="checkbox"/> インバートの仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 管口の処理が良い。 <input type="checkbox"/> 管渠の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良く、水溜まり等が生じない。 <input type="checkbox"/> 舗装の構造物等へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> マンホールの蓋のがたつきがなく、型枠にゴミがたまっていない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観がよい。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当7項目以上……………a 該当5項目……………b 該当4項目……………c 該当3項目以下……………d 		
	<input type="checkbox"/> 下水道工事 (処理場躯体工)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 切土、埋戻、盛土の仕上り状態が良い。また、沈下等がない。 <input type="checkbox"/> 基礎工について施工管理記録等から可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> スラブ上に水溜まりが生じない配慮がある。 <input type="checkbox"/> 湧水がない。 <input type="checkbox"/> 防食塗装の端部、突起部等の処置が良い。 <input type="checkbox"/> 足掛け金物等が等間隔、水平、所定の埋込長で施工されている。 <input type="checkbox"/> 開口部の蓋の閉鎖作業がスムーズに行える。 <input type="checkbox"/> 角落しがスムーズに設置、撤去ができる。 <input type="checkbox"/> フェンスのがたつきが無く、通りが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当11項目以上……………a 該当8項目……………b 該当7項目……………c 該当6項目以下……………d 		
	<input type="checkbox"/> 公園施設整備工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施設構造物の肌、通り、取まり等仕上げの状態が良い。 <input type="checkbox"/> 園路等の舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 遊具等の作動が安全でかつ良好に作動する。 <input type="checkbox"/> 維持管理等の配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d 		

※ 評定対象の工種には、工種名の前の「」に「」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	たの評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
3.出来型 及び出来ばえ III. 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 二次製品構造物工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料の連結、かみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d		
	<input type="checkbox"/> 補強土壁工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 壁面材(コンクリート製品)の割れ・カケがない。 <input type="checkbox"/> 基礎上面の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 壁面材の目違い、段差が少なく構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d		
	<input type="checkbox"/> 橋梁補修・補強工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 小構造物にも細心の注意が払われている。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良い。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当6項目以上……………a 該当5項目……………b 該当4項目……………c 該当3項目以下……………d		
	<input type="checkbox"/> 機械設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等にあたって、細部に渡る配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d		
	<input type="checkbox"/> 電気設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動作状態において、電気的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。 <input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d		
	<input type="checkbox"/> 通信設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にきめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動作状態において、電気的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。 <input type="checkbox"/> 当該設備及び関連設備が全体的に協調及び統制され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の工事 又は合併工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 理 由: _____ <input type="checkbox"/> 理 由: _____ <input type="checkbox"/> 理 由: _____ <input type="checkbox"/> 理 由: _____ <input type="checkbox"/> 理 由: _____ ※ 該当工種からの評価対象項目で評価を行う。ただし、評価対象項目は最大5項目とする。		●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d		

※ 評価対象の工種には、工種名の前の「□」に「✓」を入れる。

考查項目別運用表

検査日:

工事名:

(検査官)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3.出来型 及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 合併工事 (同等の複数の工種があり主たる工種の判断ができない場合)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	
III. 出来ばえ		各工種別に考查項目運用表に基づき評定を行い、それぞれの評価対象項目数、評価数を合算し、評価値を算出して評価を行う。詳細は下記のとおりである。							
		主な工種 工種名 1 2 3 合 計	評価項目数 () () () ()	評価対象項目数 () () () ()					
① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 									
●判断基準									
		ばらつきの判断可能			ばらつきの				
		<input type="checkbox"/> 50%以下			<input type="checkbox"/> 80%以下		<input type="checkbox"/> 80%をこえる		<input checked="" type="checkbox"/> 判断不可能
評 価 値	90%以上		a	a'	b	b			
	75%以上90%未満		a'	b	b'	b'			
	60%以上75%未満		b	b'	c	c			
	60%未満		b'	c	c	c			
注) 試験結果の打点数等が10点未満の場合、及び管理図・ヒストグラム等がない場合は、ばらつきの判断不可能とし、評価対象項目(評価値)だけで評価する。									

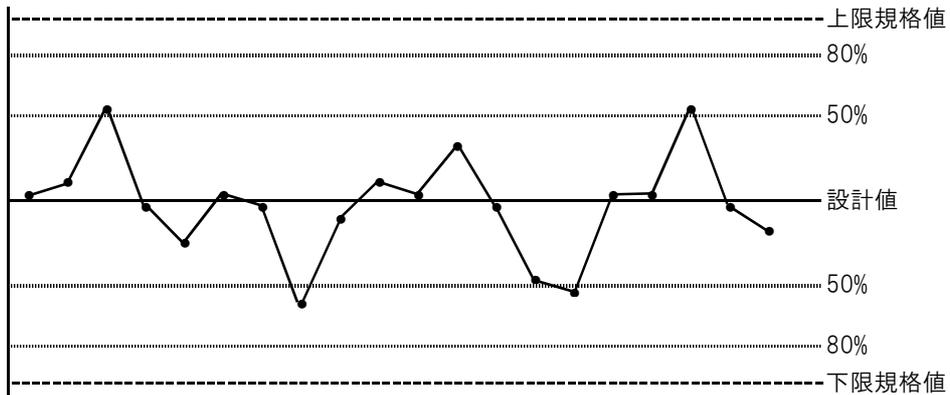
※ 評定対象の工種には、工種名の前の「□」に「✓」を入れる。

1 出来形及び品質のばらつきの考え方

〔管理図の場合〕

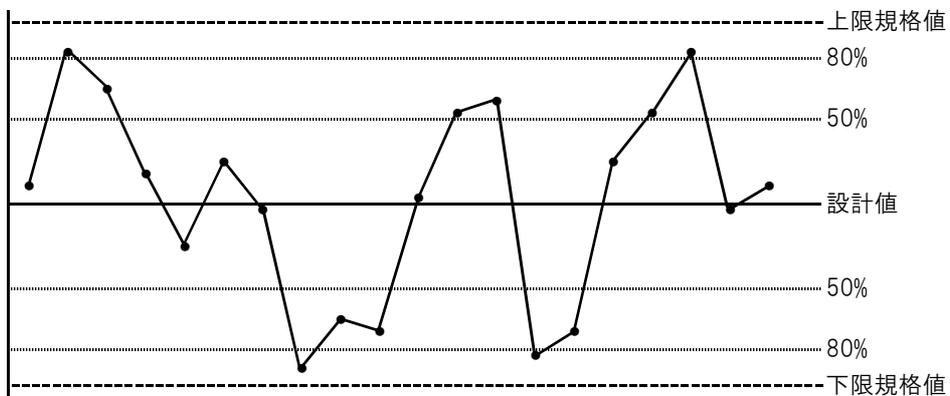
①ばらつきが50%と判断できる例（上限下限規格値の設定）

「規格値の50%以内に全打点数の8割以上が収まり、かつ、規格値の50%を超える測定値の最大値が規格値の60%以内であること。」



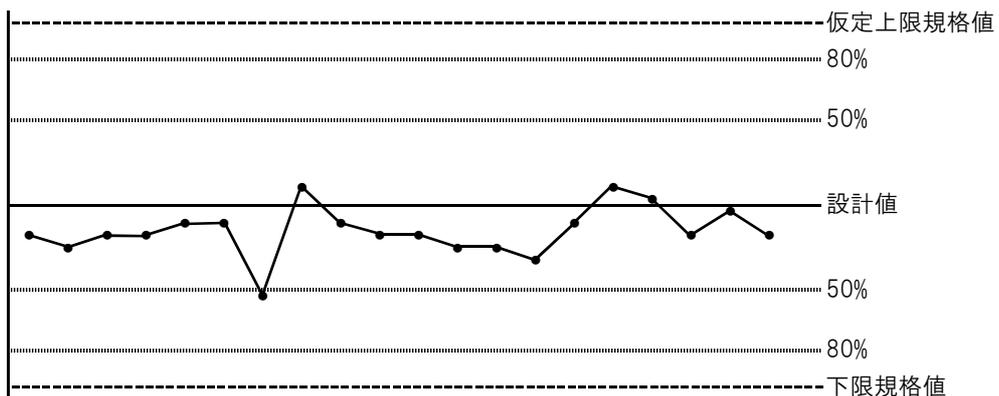
②ばらつきが80%と判断できる例（上限下限規格値の設定）

「規格値の80%以内に全打点数の8割以上が収まり、かつ、規格値の80%を超える測定値の最大値が規格値の90%以内であること。」



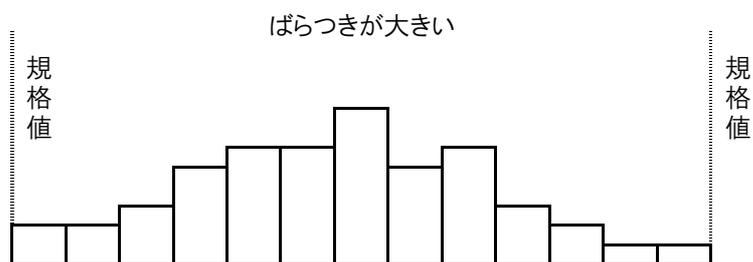
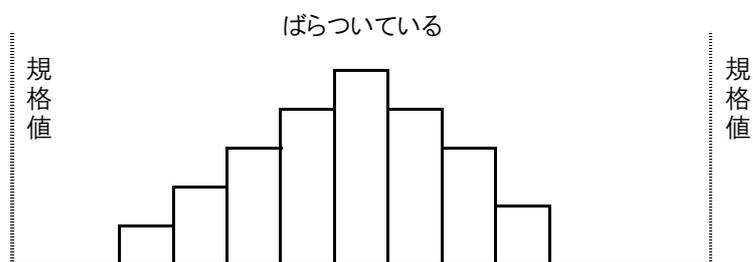
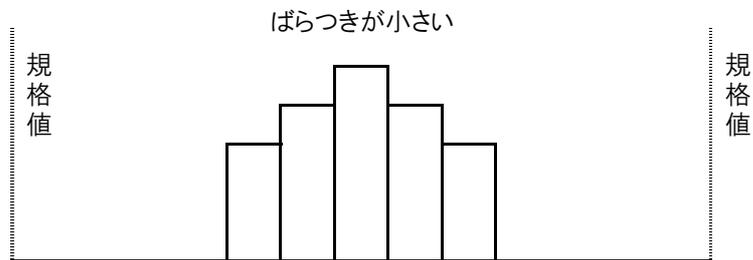
③ばらつきが50%と判断できる例（下限規格値のみ設定）

「規格値の50%以内に全打点数の8割以上が収まり、かつ、規格値の50%を超える測定値の最大値が規格値の60%以内であること。」



1 出来形及び品質のばらつきの考え方

〔度数表又は、ヒストグラムの場合〕



2 多工種複合工事の取り扱い

- (1) 主たる工種で評価する。なお、主たる工種は設計額の最も大きいものとする。
- (2) 主たる工種の全体に占める割合が70%に満たない場合は、原則として、次に割合の多い工種を加えた2工種で評価を行う。
- (3) 主たる工事に明確な優位性がある場合、第2・第3工種に明確な優位性が無い場合等については、個別に判断し評価対象工種を決定できるものとする。
- (4) 複数工種の評価は、対象とした工種を総合的に判断して行う。

3 その他

「工事現場における施工体制確認要領」に基づく施工プロセスチェックリスト、及び別紙5「施工プロセス総括表」を活用し、チェック結果を評定に反映させること。

項目	種類	細別	点検内容	チェック時期													指示事項					
				着工前 (0/00)	施工中													完成時 (0/00)				
					(4/)	(5/)	(6/)	(7/)	(8/)	(9/)	(10/)	(11/)	(12/)	(1/)	(2/)	(3/)						
2 施工 状況	Ⅲ 安全 対策	安全活動	○ 新規入場者教育を実施した記録がある。 (適宜)	適正																		
			不適正																			
			対象外																			
			○ 安全教育・訓練等を半日/月以上実施した記録がある。 (適宜)	適正																		
			不適正																			
			対象外																			
			○ 安全巡視、TBM、KY等を実施した記録がある。 (適宜)	適正																		
			不適正																			
			対象外																			
			○ 災害防止協議会等を設置し、活動記録がある。 (適宜)	適正																		
不適正																						
対象外																						
○ 店社パトロールを実施した記録がある。 (1回/3ヶ月)	適正																					
不適正																						
対象外																						
○ 過積載防止に取り組んだ記録がある。 (適宜)	適正																					
不適正																						
対象外																						
○ 重機操作で、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置を行った記録がある。 (適宜)	適正																					
不適正																						
対象外																						
○ 山留め、仮締切等の設置後の点検及び管理の記録がある。 (適宜)	適正																					
不適正																						
対象外																						
○ 足場や支保工の組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等により実施した記録がある。 (適宜)	適正																					
不適正																						
対象外																						
○ 保安施設等の整理・設置・管理が的確であり、記録がある。 (適宜)	適正																					
不適正																						
対象外																						
		安全パトロールの指摘事項の処理	○ 各種安全パトロールでの指摘事項や是正事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告した記録がある。 (適宜)	適正																		
				不適正																		
				対象外																		
IV 対 外 関 係		関係機関等	○ 関係官公庁等の関係機関との折衝及び調整を行った記録がある。 (着工前、適宜)	適正																		
			不適正																			
			対象外																			
			○ 地元住民等との施工上必要な交渉、工事の施工に関しての苦情対応を適切に行った記録がある。 (着工前、適宜)	適正																		
			不適正																			
			対象外																			
			○ 隣接工事又は施工上密接に関連する工事の請負業者と相互に協力を行った記録がある。 (着工前、適宜)	適正																		
				不適正																		
				対象外																		

